

オイルエクストラクター 4L

この度は、アストロプロダクツ製品をお買上頂きまして、誠にありがとうございます。

はじめに

- 使用前に、取扱説明書をよく読み、安全に使用してください。
- 安全上の注意や製品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、予めご了承ください。

取扱説明書について

- 当社の許可なく、取扱説明書の内容全部または一部を複製・改修し、無断で転載することは禁止されています。
- 安全に関わる重要な注意事項を、「▲危険」「▲警告」「▲注意」として表現しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産の損害を、未然に防止するため、必ず守ってください。
- 本製品を使用する前に、取扱説明書に記載されている各項目をよく読み、理解し厳守してください。取扱説明書をなくしたり、汚したりせず、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
- 危険・警告・注意事項の意に反して、安全基準を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の保証、並びに責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 取扱説明書内で使用されている、次の表現の意味です。
 - ・「オイル」：エンジンオイル、油圧作動油、廃油を含めた言葉として用いています。
 - ・「ホース」：φ8mmホース（アダプターチューブ付き）、φ10mmホースを含めた言葉として用いています。

製品の安全上のご注意

▲危険

この表示を無視し、誤った使い方をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が、切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- 排気ガスには一酸化炭素が含まれているので、原動機を使用するときは、必ず作動を停止してください。室内、車内、倉庫内、トンネルなど、通風の悪い場所では、一酸化炭素が溜まり、一酸化炭素を吸い込むと、ガス中毒の原因となり死亡する恐れがあります。

▲警告

この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が、まじることが想定される内容を示しています。

- 使用前には、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してください。使用方法が少しでも不明な場合は、使用せずにお買い求めの販売店へまたはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 安全に使用するため、危険、警告事項をよく理解し、厳守してください。危険、警告事項を無視して使用すると、死亡、重傷、傷害など重大な事故の原因となります。
- 修理技術者以外の方は、取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造をしないでください。異常作動、本体故障、損傷、故障の原因となります。
- 過労と思われるときや、飲酒や薬物を服用しているときは、絶対に使用しないでください。注意力減退、判断力の低下など、正しい使用ができない可能性があります。事故の原因となります。
- 子供や妊婦には、絶対に本製品を使用しないでください。正しい使用ができない可能性があり、思わぬ事故の原因となります。
- 本製品を他人に貸し出すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。誤った使い方により、本体故障、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品は、自動車整備士資格を有する方、および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、経験豊富な方を対象に作られています。作業工程に関しては、整備書などをよく確認し、理解してください。作業工程が不明な場合は、作業しないでください。
- 本製品は、オイルを吸い上げ、抜き取るためのポンプです。本来の用途以外で使用すると、本体故障、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品は、医療用、研究・実験用ではありません。人や動物に使用しないでください。
- 本製品は、調理用ではありません。飲食物に使用しないでください。
- 本製品は、オイル専用です。ガソリン、軽油、灯油、シンナーなどの燃料、可燃性・揮発性の高い液体や、ブレーキフルードなどには、使用しないでください。
- サビや腐食の原因になるので、水には使用しないでください。
- 可燃性ガス、腐食性ガス、排気ガス、煙などの気体を使用しないでください。発火、火災、爆発など、重大な事故の原因となります。
- 誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 落下や強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常、不具合、損傷、破損がないか点検してください。
- 使用前や定期的には、各部に異常、不具合、損傷、破損がないか点検してください。各部に異常、不具合、損傷、破損が見られる場合は使用を中止し、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 作業中、各部に異常、不具合、損傷、破損が見られる場合は、ただちに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。そのままの状態で使用すると、ケガをする恐れや事故の原因となります。止めてください。
- 電気が流れている箇所と濡れた手で触れる、または身体をアースさせるものに接触させないでください。感電をする恐れがあります。
- 本製品を安全に使用するため、安全手袋、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、耳栓またはイヤーマフ、安全靴、作業ツナギや長袖、長ズボン着用してください。
- 服装を緩めない、ネックレスなどの装束品の着用、サイズの確保に大きい服装やだぶだぶな衣類の使用は止めてください。周囲に引っかけ、巻き込まれるなど、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 次の場所では、使用しないでください。発火、火災、爆発、本体故障、損傷、破損、健康被害、ケガをする恐れなど、重大な事故の原因となります。
 - ・ガソリン、軽油、灯油、シンナーなど燃料、可燃性・揮発性の高い液体がある場所
 - ・可燃性ガス、腐食性ガスが発生している場所
 - ・ガスボンベ・缶、スプレー缶の側
 - ・使用上障害となり、整理整頓されていない場所
 - ・通気が悪く、換気のできない場所
 - ・暴風雨、降雪、強風、雷など、悪天候時
 - ・水や氷の掛かる恐れのある場所、多湿となる恐れのある場所
- 直射日光下、紫外線や高温に昇する機器の側で、使用しないでください。周辺温度上昇による体調不良や、直射日光を長時間浴びることに健康被害がもたらされます。
- タンク容量4Lを超え使用は止めてください。タンクからオイルがあふれ、床にごぼれたオイルで転倒しケガをする恐れや、周辺機器や重要部品などにオイルが付着し、故障をする可能性があります。
- エンジンを暖気する時、エンジンオイルの温度が高くなります。特に、走行直後のエンジンオイルは高温で、ヤケドをする恐れがあるので、遠慮になさってください。
- エンジンや油圧機構が、完全に停止している状態で、本製品を使用してください。作動中の作業は、重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。
- オイルが、ブレーキパッドやブレーキディスクなどの重要部品に付着すると、重大な事故の原因となります。重要部品にオイルが付着しないよう十分注意し、オイルが付着した場合は、きれいに拭き取り完全に油分を除去してください。
- 正しい位置で保持し、無理な姿勢で使用しないでください。ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 作業時などは、滑りやすい手袋は着用しないでください。本体が落下し、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 手に、油ツリが付着した状態で、使用しないでください。手が滑り、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- 作業に集中すると、周囲への安全確認が疎かになり、事故が発生可能性があります。作業手順や周囲の状況を、よく確認してください。
- 作業終了後は、すみやかにホースを抜いてください。ホースが巻き込まれた状態で作動させると、エンジンや油圧機構が故障する恐れがあり、事故の原因となります。
- 点検、メンテナンス、保管するときは、タンク内のオイルを処理してください。床にごぼれたオイルで転倒しケガをする恐れや、周辺機器や重要部品などにオイルが付着し、故障をする可能性があります。高粘度オイルは、抜き取ることでできない場合があります。

▲注意

この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、使用者が傷害を負う危険な状態が想定される状態、および製品の故障、物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

- ポンプを、タンクに確実に取り付けてください。不十分な取り付けは、負圧を生じさせることができず、オイルを抜き取るできません。
- ポンプ、ホース、タンクを加圧しないでください。作動不良、本体故障、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 使用前に、ポンプ、ホース、タンクに損傷、破損がある場合は、使用を中止してください。ポンプ、ホース、タンクの作動不良や、損傷破損の原因となります。
- ホースを無理に曲げる、束ねる、物を載せた状態で使用しないでください。オイルを抜き取ることができます。
- 持ち運ぶときは、必ずタンクの取っ手を持ってください。ポンプ、ホースを持ち上げると、外れて落下する恐れがあります。オイルが入った状態で落下すると、周囲を汚す他に、重要部品などにもオイルが付着する恐れがあります。
- ホースを、振り回す、引っ張る、折り曲げるなど、乱暴に扱わないでください。ホースや周辺機器の損傷、破損の原因となります。
- 使用中、ホースが周囲に引っ掛かる、開閉部や可動部に挟まる、回転部に巻き込まれないよう、取り回しに注意してください。ケガをする恐れや事故の原因となります。
- エンジンオイルを抜き取る場合は、オイルレベルゲージの挿入パイプに、ホースを差込んで抜き取ります。挿入パイプがφ8mm以下で、ホース長より長い場合には使用できません。
- 低温なエンジンオイルは、抜き取りにくい場合がありますので、エンジンを暖気させ、エンジンオイルを温めてください。
- 本製品は、低粘度オイルやマルチグレードオイルなどにも使用できます。高粘度オイルは、抜き取ることでできない場合があります。ポンプの故障や、損傷、破損の原因となります。
- 各機械の状態や状況などによっては、本製品を使用することができない場合があります。
- オイルレベルゲージがない車種など、構造上エンジンオイルが抜き取れない車種には、使用できません。
- 各機械のオイル給油口には、ホースを確実に差込んでください。不十分なホースの差し込みは、ホースが抜け、オイルの飛散や、こぼれる恐れがあります。
- オイルパンの構造（二重構造、オイルセンサーなどに当たるなど）によっては、ホースが奥まで入らず、オイルを抜き取ることができない場合があります。
- 本製品は、窓く平らで傾斜のない床面に設置してください。不安定、傾斜のある床面は、倒れてオイルがこぼれる恐れがあります。
- 使用中、タンクを傾ける、揺らすなどしないでください。オイルがこぼれる恐れがあります。
- オイルの処理は、お住まいの自治体のゴミ焼却方法に従ってください。
- 保管するときは、タンク内のオイルを処理してください。タンク内にオイルを入れた状態で保管すると、腐すなどの場合、こぼれる恐れがあります。
- 本製品は、オイルや、他の液体を保管する容器ではありません。タンク内に入ったオイルや他の液体を入れた状態で、保管しないでください。
- 損傷や破損がある場合は、保管しないでください。お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 使用しないときは、乾燥できる場所に保管してください。思いのけずの凍結などがあります。
- 高温、多湿、結露する場所、塵やホコリがあり掃除されていない場所に保管すると、本体故障の原因となります。常温で清潔な場所に保管してください。
- 車庫内、不安定な床、大型機械の隣、車道そばなど、振動が発生する場所や付近に、保管しないでください。振動による、本体故障の原因となります。

製品詳細

各部名称・説明

- 製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合があります。購入製品と改良品では、性能などが異なる場合がありますので、予めご了承ください。



各部説明

No.	名称	説明
①	ポンプ	ハンドルを上下することで、負圧を生じさせ、オイルを吸い上げ抜き取ることができます。
②	ポンプナット	タンクにポンプを取り付けるためのナット。ポンプと一体になっており締め込んで固定。
③	排出口	タンク内のオイルを排出する出口を蓋くキャップ付き。
④	ホース	φ8mmホースとφ10mmホースが付属。φ8mmホースにはアダプターチューブ付き。
⑤	タンク	抜き取ったオイルを受け取る容器。容量は4L。
⑥	漏斗	オイルを廃油缶に入注する際や、給油口よりオイルを給油する際に使用。

商品仕様

- 商品コード：2009000004702
- 商品型番：AP090470
- 本体サイズ：φ200×H375mm（ポンプ装着時）
- 重量：650g（ポンプ装着時）
- タンク容量：4L
- φ8mmホース長さ：1000mm（アダプターチューブ含まず）
- φ10mmホース長さ：1300mm
- 付属品：タンク×1、ポンプ×1、漏斗×1、φ10mmホース×1、φ8mmホース（アダプターチューブ付き）×1

使用方法

組み立て方



- ① ポンプ取り付け部のキャップを開き、ポンプを差し込みます。
- ② ポンプバックンがポンプ取り付け部に密着していることを確認します。
- ③ ポンプナットをしらり締め込みます。
- ④ 排出口のキャップを開きホースを差し込みます。
φ8mmホースは、アダプターチューブ側を差し込みます。

使い方（エンジンオイルを抜き出す一例）

- ① エンジンを約9分程度、暖気させます。
- ② オイルレベルゲージを抜き取り、または取り外します。
- ③ オイルレベルゲージの挿入パイプ、または給油口にホースを差し込みます。
- ④ ポンプを、約10回ポンピングします。
- ⑤ オイルの抜き取り途中に、負圧が弱くなる場合がありますので、再度ポンピングを行い、作業を続けます。
- ⑥ オイルを抜いた後は、ホースを取り除き、オイルレベルゲージを元に戻します。
- ⑦ ポンプアダプターを取り外し、タンク内のオイルを処理します。
- ⑧ 続けてオイル交換作業を行う場合は、車種の整備書を必ず作業指示に従ってください。



▲警告

- ヤケドに注意！
- ガソリン、軽油、灯油、シンナー、水などに使用しない！

点検・保管

点検

- 故障と事故を未然に防ぎ、安全に使用するため、次の点検作業を、使用前や定期的に必要な実施してください。
- 損傷、破損などの異常が見られる場合は、本製品の使用を中止し、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせてください。
- (1) ポンプの割れ、交換などの点検
- (2) ポンプバックンのひび、割れ、劣化などの点検
- (3) タンクの凹み、割れなどの点検
- (4) ホースのキズ、破れ、割れ、劣化などの点検

保管

- 振動がなく、常温で清潔な場所に保管してください。高温・多湿・結露する場所、ホコリが多い場所には、保管しないでください。
- 子供の手の届かない、施錠できる場所に保管してください。
- 燃料、シンナー、ペンジンなどの石油製品を、付着させないでください。プラスチック部や内部バックンなどが、損傷します。
- タンク内にオイルを入れた状態で、保管しないでください。
- タンクより、ホースを取り外し、ポンプ取り付け部キャップ、排出口キャップを開きます。
- 使用者以外、保管場所に近づけないでください。

所有者・使用者責任

- 所有者および使用者は、当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）をよく読み、理解しなければなりません。
- 資格を持ち、製品の構造および構成している部品をよく理解し、十分な経験のある人が責任を持って、当該商品を使用した作業を行ってください。
- 危険、警告事項は、特によく理解してください。
- 所有者および使用者は、今後の作業のうえで、メーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するように、努めてください。
- 説明書については、いつでも読むことができるように、よい状態で保管してください。

廃棄について

- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体のゴミ焼却方法に従って、焼却してください。
- 指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

故障について

- 故障と思われる場合には、自ら修理せず、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 修理技術者以外の人は、絶対に分解、または修理を行わないでください。

個人情報の取り扱い

- ご提示いただいたご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のために利用させていただきます。
- 個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き第三者に開示、提供することはありません。

お問い合わせ先

カスタマーサービス

- 商品についてのお問い合わせは、カスタマーサービスまで

048-501-7873

【受付時間】月曜日～土曜日 9:00～18:00
（日曜、祝日、当社指定の休日を除く）

【ホームページ】http://www.astro-p.co.jp

販売元

- 会社名：株式会社ワールドツール
- 住所：〒369-1106 埼玉県深谷市白台2909-50
【TEL】：048-501-7871
【FAX】：048-501-7872

※住所・電話番号・受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。
※上記電話番号が利用できない場合は、各地域の販売店へご連絡ください。
(2017年8月現在)